

「に」げずに
「し」んじて
「かん」しゃして
「き」ようりよくする



2025年度 西神吉小だより

加古川市立西神吉小学校

学校通信

No. 127

～ 6年『木育』『赤ちゃん先生』～

12月12日（金）に、6年生は『木育』と『赤ちゃん先生』の2つの特別授業を行いました。

『木育』は、校区内にある斎藤工務店の斉藤和幸さんが、キャリア教育の一環としてボランティアで、西神吉小学校の6年生に、10年以上続けてこられた取組です。講義だけでなく実技も通して、木の大切さと建築業について、6年生の子どもたちに伝えていただきました。鉋（かな）がけ体験、木製筆箱づくり等、みんな楽しく、真剣に取り組んでいました。6年生には、ぜひ今回作った筆箱を大切に使ってほしいと思います。斉藤さん、今年もありがとうございました。これからもよろしくお願いいたします。

そして『赤ちゃん先生』。NPO 法人ママの働き方応援隊 Mamahata が行う講座です。0歳から3歳までの乳幼児が先生、その母親がママディレクターとして来校され、実際に話を聞いたり、触れ合ったりすることで、赤ちゃんのことを知るとともに、自分の成長を感じ、家族や周りの人への感謝の気持ちをもつことをねらいとしています。0歳1か月から1歳5か月までの赤ちゃん先生とママディレクターが8名ずつ来校され、グループに分かれて触れ合いました。ママディレクターの話に耳を傾け、赤ちゃんを抱っこさせてもらったり、横に並んで寝て身長を比べたりと、とても温かく穏やかな空間でした。赤ちゃん先生が泣いている時やヨチヨチ歩きをしている様子を見守る6年生の眼差しが優しかったです。Mamahata のみなさん、ステキな時間をありがとうございました。3学期に2回目があります。よろしくお願いいたします。

西神吉っ子の一コマ

斉藤さんによる「木育」の学習



ピッカリ！
ピッカリ！



Mamahata による「赤ちゃん先生」

